News Release

平成 28 年 5 月 10 日

各　　位

大阪市中央区瓦屋町3丁目6番13号
株式会社サイネックス
代表取締役社長　村田吉優
（東証第二部　コード番号 2376）
問い合わせ先
取締役常務執行役員
地域イノベーション事業本部長　浅田　秀樹
電話 06 - 6766 - 3333

# 株式会社スマートバリューとの包括的事業提携契約締結のお知らせ
## ―― 紙媒体とICTの融合により、自治体支援、地域活性化支援を強化 ――

株式会社サイネックス（大阪市中央区：代表取締役社長村田吉優、以下、「(株) サイネックス」という。）は、株式会社スマートバリュー（本社：大阪市西区、代表取締役社長：渋谷　順　東証ＪＡＳＤＡＱ上場：9417、以下、「(株)スマートバリュー」という。）と、下記のとおり包括的事業提携に関する契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

１．事業提携の主旨

(株)スマートバリューは、社会課題をクラウドサービスで解決することを標榜し、地域情報クラウドプラットフォーム“ＳＭＡＲＴ　Ｌ－Ｇｏｖ”（注）上で、ホームページを主とした自治体から地域への情報提供、災害時の緊急情報などの迅速な伝達、自治体のなかにある、住民生活に有益なオープンデータの公開、スマートフォンアプリによる、地域のひとりひとりへの生活支援情報提供など、豊富なノウハウに基づくアプリケーション機能の組み合わせによって、地域毎の課題に応じたサービスを、広く全国の自治体に向けて展開しています。

一方、(株)サイネックスは、パブリック・プライベート・パートナーシップの理念に則り、自治体との官民協働事業として行政情報の提供を目的とした行政情報誌『わが街事典』をはじめ、子育てガイドや健康情報誌等の発行をおこなうプリントメディア事業と、地域の情報の発信をおこなう『ＣｉｔｙＤＯ！』の運営を通じてインターネット上の広告媒体を提供するほか、官民協働によるふるさと納税の情報提供サイト『わが街ふるさと納税』の運営や、自治体のふるさと納税支援サービス等を取り扱うＩＴメディア事業を展開しています。

昨今、自治体においては、政府の“地方創生”の流れを受け、子育てや高齢者支援、定住促進などの住民サービスの向上に向けて、ＷＥＢサービスやスマートフォンアプリ等の提供をおこなう、地域情報サービスへの取り組みが活発化しています。また、このたびの熊本地震のような災害時の緊急情報発信や自治体のデータベース保護も喫緊の課題とされています。

このような環境下において、両社は、双方の事業ノウハウと営業力の相互補完などを通じて、業容拡大と業務の効率化を図ることができるものと判断し、包括的事業提携をおこなうことといたしました。

（注）ＳＭＡＲＴ　Ｌ－Ｇｏｖ（スマートエルガブ）
地域の様々な課題を解決するためのクラウドプラットフォーム。ホームページを中心とした情報提供、緊急情報の迅速な伝達、オープンデータの公開、スマートフォンアプリによるひとりひとりへの情報提供など、スマートバリューの豊富なノウハウに基づく様々なアプリケーション機能の組み合わせにより、地域の課題に応じたサービス提供を実現する。

２．事業提携の内容等

今般、(株)スマートバリューが持つ地域情報クラウドプラットフォーム“ＳＭＡＲＴ Ｌ‐Ｇｏｖ”上の、ホームページを主としたクラウドサービスによる自治体の地域への情報提供、すなわち、災害時の緊急情報や防災情報の迅速な伝達、住民生活に有益なオープンデータの公開、子育て支援や高齢者生活支援などの生活支援情報を、スマートフォンアプリで地域住民に伝える仕組みを、(株)サイネックスが『わが街事典』の発行など官民協働事業で築いた全国約 700 に及ぶ自治体とのチャネルを活用して、全国に展開してまいります。

まずは、(株)サイネックスが既に多くの自治体で発行実績のある子育て支援に関する情報を、（株）スマートバリューのスマートフォンアプリにて地域住民に提供する仕組みを提案してまいります。(株)サイネックスが行っているプリントメディア事業と(株)スマートバリューのＩＣＴ技術が融合し、メディアミックスによる自治体支援が実現することになります。

「紙媒体」の発行で自治体や地域に強い(株)サイネックスと「ＩＣＴ」に長けた(株)スマートバリューが提携することにより、両社が掲げる目標である「地方創生」や「地域活性化」に向けた地域支援が一段と加速することになります。

今後は、両社の事業提携により、さらに、自治体や地域の支援事業の拡充を図り、政府が進める「地方創生」を補完する新たな領域の拡大へと具体的な取り組みを進めてまいります。

３．業務提携の相手先の概要

| | | |
|---|---|---|
| （１）名　　称 | 株式会社スマートバリュー | |
| （２）所　在　地 | 大阪市西区靭本町２丁目３番２号 | |
| （３）代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長　渋谷　順 | |
| （４）事　業　内　容 | ・クラウドソリューション事業<br>自治体および公的機関に対する特定業種業務向けＳａａＳ提供、データセンター運営および仮想化技術を用いたクラウドサービスの提供、車載分野における安全運転支援機器等の販売およびテレマティクスサービスの提供<br>・モバイル事業<br>株式会社ＮＴＴドコモが提供する移動体情報通信機器の販売 | |
| （５）資　本　金 | 250,570 千円（平成 27 年 12 月 31 日現在） | |
| （６）設 立 年 月 日 | 昭和 22 年 6 月 9 日 | |
| （７）大株主及び持株比率 | 渋谷　一正：28.13%（平成 27 年 12 月 31 日現在） | |
| （８）当社との間の関係 | 資本関係 | 該当事項はありません。 |
| | 人的関係 | 同上 |
| | 取引関係 | 同上 |
| | 関連当事者への該当状況 | 同上 |

（９）最近３年間の経営成績及び財務状況（単位：千円。特記しているものを除く）

| 決　算　期 | 平成 25 年 6 月期 | 平成 26 年 6 月期 | 平成 27 年 6 月期 |
|---|---|---|---|
| 純　資　産 | 980,141 | 1,067,249 | 1,675,031 |
| 総　資　産 | 2,698,320 | 2,517,637 | 3,158,868 |
| １株当たり純資産（円） | 1,225.18 | 1,334.06 | 1,481.02 |
| 売　上　高 | 6,087,222 | 6,370,639 | 6,429,500 |
| 営　業　利　益 | 93,478 | 138,806 | 180,917 |
| 経　常　利　益 | 127,872 | 149,458 | 209,410 |
| 当　期　純　利　益 | 517,443 | 86,378 | 126,085 |
| １株当たり当期純利益（円） | 646.80 | 107.97 | 155.09 |
| １株当たり配当金（円） | ― | ― | 25.0 |

４．今後の業績に与える影響

今般の包括的事業提携による、業績に与える影響は軽微であります。今後、必要に応じて公表させていただきます。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社サイネックス

本社：大阪市中央区瓦屋町３丁目６番 13 号

担当：取締役常務執行役員地域イノベーション事業本部長 浅田 秀樹

ＴＥＬ：06-6766-3333 ＦＡＸ：06-6766-3334

【株式会社サイネックス】

設立：昭和 41 年 2 月 25 日

資本金：７億５，０００万円

代表者：代表取締役社長 村田 吉優

所在地：大阪市中央区瓦屋町３丁目６番 13 号

ホームページ：http://www.scinex.co.jp

以 上